

平成21年2月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年7月14日

上場会社名 株式会社ゼットン 上場取引所 名証セントレックス
 コード番号 3057 URL <http://www.zetton.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲本 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 森 充 TEL (052) 243-7050

当社は、平成20年2月期中間期より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期については記載しておりません。

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年2月期第1四半期の連結業績 (平成20年3月1日 ~ 平成20年5月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期第1四半期	1,483	—	50	—	67	—	34	—
20年2月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
20年2月期	4,978		111		131		63	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
21年2月期第1四半期	898	81	872	36
20年2月期第1四半期	—	—	—	—
20年2月期	1,653	65	1,587	69

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
21年2月期第1四半期	2,403		716		29.8	18,509	28	
20年2月期第1四半期	—		—		—	—	—	
20年2月期	2,278		677		29.7	17,599	70	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
21年2月期第1四半期	162		△103		△93		385	
20年2月期第1四半期	—		—		—		—	
20年2月期	252		△684		472		416	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
20年2月期	—	—	—	—	0	00
21年2月期	—	—	—	—	0	00
21年2月期(予想)	—	—	—	—	0	00

3. 平成21年2月期の連結業績予想 (平成20年3月1日 ~ 平成21年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	2,760	16.9	2	△97.1	28	△65.4	17	△63.8	439	21
通期	5,724	15.0	123	10.0	151	15.0	71	13.4	1,833	87

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 (2) 四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 (4) 会計監査人の関与 : 無

5. 個別業績の概要（平成20年3月1日～平成20年5月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期第1四半期	1,419	21.3	61	43.5	77	49.5	45	66.4
20年2月期第1四半期	1,169	—	42	—	52	—	27	—
20年2月期	4,741	26.4	94	△10.2	111	11.4	49	8.7

	1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭
21年2月期第1四半期	1,171	85
20年2月期第1四半期	708	36
20年2月期	1,294	48

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
21年2月期第1四半期	2,371		724		30.6		18,719	81
20年2月期第1四半期	1,903		656		34.4		17,059	79
20年2月期	2,241		678		30.3		17,645	92

6. 平成21年2月期の個別業績予想（平成20年3月1日～平成21年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	2,613	13.0	5	△93.0	29	△64.6	17	△65.3	439	21
通期	5,376	13.4	103	9.3	129	16.2	58	17.6	1,498	09

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、原油価格の更なる高騰、金融・株式市場の急激な変動等の影響により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食業界におきましては、石油製品や食料品の値上げによる消費者の節約意識の高まりや、外食への支出の抑制等が見られる一方、食の安全への信頼を揺るがす不祥事等の多発により、品質に対する消費者意識が一層高まり、業界全体の姿勢を問われております。

また、原材料価格の高騰懸念や企業間競争の激化、労働力確保に対する人件費の増加等、依然として厳しい状況が続いております。

このような市場環境の下、当社グループは主要戦略事業である公共施設開発事業の成長を促進させるとともに既存店舗のサービスや料理クオリティの更なる向上、社員のスキルアップのための研修等に注力して参りました。

新規出店につきましては、商業店舗開発事業にて3店舗の出店を行い、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は33店舗となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間における売上高は1,483百万円、営業利益は50百万円、経常利益は67百万円、四半期純利益は34百万円となりました。

事業の戦略事業別の業績は次のとおりであります。

・公共施設開発事業

「Forty Three」、「GARLANDS」、「THE TOWER RESTAURANT NAGOYA」といった既存店舗の中でも大型店舗が順調に推移いたしました。その結果、当事業における売上高は802百万円となりました。

・商業店舗開発事業

平成20年3月に、東京都港区赤坂五丁目の複合開発エリア、赤坂サカスにおけるオフィス・商業施設棟の赤坂Bizタワーに「grigio la tavola」、「b&r」を、JR大宮駅の駅ビル、ルミネ大宮店ルミネ2の4Fレストランフロアに「Lanai Hawaiian Natural Dishes」を新規出店いたしました。その結果、当事業における売上高は678百万円となりました。

・プランニング&コンサルティング事業

グラフィックデザインの製作、コンサルティング等により、当事業における売上高は2百万円となりました。

(注) 当第1四半期連結会計期間より、「パブリック事業」から「公共施設開発事業」へ、「コマーシャル事業」から「商業店舗開発事業」へ、事業の種類別セグメントの名称を変更しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 当第1四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産の状況

資産につきましては、新規出店に伴い、建物や器具備品を取得し有形固定資産が40百万円、差入保証金30百万円増加したこと等の結果、前連結会計年度末と比べて125百万円増加し、2,403百万円となりました。

負債につきましては、店舗数増加による取引量の拡大により買掛金が100百万円、未払金が56百万円増加し、従業員数増加に伴い未払費用が23百万円増加いたしました。この結果、前連結会計年度末と比べて86百万円増加し、1,686百万円となりました。

純資産につきましては、四半期純利益34百万円を計上した結果、前連結会計年度と比べて39百万円増加の716百万円となり、自己資本比率は29.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は385百万円となり、前連結会計年度末の416百万円に比べ31百万円減少しております。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は162百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益71百万円、減価償却費41百万円、仕入債務の増減額100百万円、その他流動負債の増減額88百万円であり、主な減少要因は、売上債権の増減額56百万円、未払消費税等の増減額16百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は103百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出71百万円、保証金の差入による支出33百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は93百万円となりました。主な要因は、長期借入金による収入200百万円、長期借入金の支出264百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点において平成20年4月14日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

区分	注記 番号	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成20年 5 月31日)		前連結会計年度末の要約連結貸借対照表 (平成20年 2 月29日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金			385,486		416,706	
2. 売掛金			168,420		111,594	
3. たな卸資産			54,007		43,163	
4. 前払費用			45,794		37,485	
5. 繰延税金資産			8,084		9,731	
6. その他			22,723		13,479	
貸倒引当金			△148		△735	
流動資産合計			684,370	28.5	631,425	27.7
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物		1,119,456		1,034,034		
(2) 車両運搬具		972		1,071		
(3) 器具備品		218,288		221,262		
(4) 建設仮勘定		3,580	1,342,299	45,827	1,302,195	57.2
2. 無形固定資産						
(1) ソフトウェア		17,762		17,016		
(2) その他		1,533	19,295	1,614	18,631	0.8
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券		5,428		5,428		
(2) 出資金		10		10		
(3) 長期前払費用		21,470		21,055		
(4) 差入保証金		281,355		251,314		
(5) 繰延税金資産		37,878		36,444		
(6) その他		11,640	357,782	11,521	325,774	14.3
固定資産合計			1,719,377	71.5	1,646,601	72.3
資産合計			2,403,748	100.0	2,278,027	100.0

区分	注記 番号	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成20年 5 月31日)		前連結会計年度末の要約連結貸借対照表 (平成20年 2 月29日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金		381,177		280,395	
2. 短期借入金		—		30,000	
3. 一年内返済予定長期借入金		259,658		322,488	
4. 未払金		131,780		75,119	
5. 未払費用		160,681		136,828	
6. 未払法人税等		47,233		46,509	
7. 未払消費税等		26,197		42,222	
8. 前受金		52,866		47,555	
9. その他		22,933		13,888	
流動負債合計		1,082,528	45.0	995,007	43.7
II 固定負債					
1. 長期借入金		603,411		605,023	
2. その他		999		848	
固定負債合計		604,410	25.2	605,871	26.6
負債合計		1,686,939	70.2	1,600,878	70.3
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金		330,890	13.8	330,540	14.5
2. 資本剰余金		253,093	10.5	252,743	11.1
3. 利益剰余金		144,234	6.0	109,462	4.8
株主資本合計		728,218	30.3	692,745	30.4
II 評価・換算差額等					
1. 為替換算調整勘定		△11,409	△0.5	△15,597	△0.7
評価・換算差額等合計		△11,409	△0.5	△15,597	△0.7
純資産合計		716,808	29.8	677,148	29.7
負債純資産合計		2,403,748	100.0	2,278,027	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

区分	注記 番号	当第 1 四半期連結会計期間 (自 平成20年 3 月 1 日 至 平成20年 5 月 31 日)		前連結会計年度の要約連結損益計算書 (自 平成19年 3 月 1 日 至 平成20年 2 月 29 日)		
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	
I 売上高			1,483,781	100.0	4,978,219	100.0
II 売上原価			465,540	31.4	1,516,681	30.5
売上総利益			1,018,240	68.6	3,461,537	69.5
III 販売費及び一般管理費			968,054	65.2	3,349,974	67.3
営業利益			50,186	3.4	111,563	2.2
IV 営業外収益						
1. 受取利息		782			2,841	
2. 拡販協力金		19,212			22,278	
3. 為替差益		4			6,174	
4. その他		877	20,877	1.4	2,005	33,300
V 営業外費用						
1. 支払利息		3,500			12,739	
2. その他		164	3,664	0.3	797	13,537
経常利益			67,400	4.5	131,325	2.6
VI 特別利益						
1. 貸倒引当金戻入益		587			—	
2. 前期損益修正益		3,196	3,783	0.3	—	—
VII 特別損失						
1. 本社移転統合費用		—			18,061	
2. 投資有価証券評価損		—			4,095	
3. 減損損失		—	—	—	19,199	41,355
税金等調整前四半期 (当期) 純利益			71,183	4.8	89,970	1.8
法人税、住民税及び事業税		36,168			62,449	
法人税等調整額		242	36,411	2.5	△36,103	26,345
四半期 (当期) 純利益			34,772	2.3	63,624	1.3

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期連結会計期間(自平成20年3月1日至平成20年5月31日)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
平成20年2月29日 残高(千円)	330,540	252,743	109,462	692,745	△15,597	△15,597	677,148
第1四半期連結会計期間中の変動額							
新株の発行	350	350	—	700	—	—	700
四半期純利益	—	—	34,772	34,772	—	—	34,772
株主資本以外の項目の第1四半期連結会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	4,187	4,187	4,187
第1四半期連結会計期間中の変動額合計(千円)	350	350	34,772	34,772	4,187	4,187	39,659
平成20年5月31日 残高(千円)	330,890	253,093	144,234	728,218	△11,409	△11,409	716,808

前連結会計年度(自平成19年3月1日至平成20年2月29日)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
平成19年2月28日 残高(千円)	330,540	252,743	45,837	629,121	—	—	629,121
連結会計年度中の変動額							
当期純利益	—	—	63,624	63,624	—	—	63,624
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	△15,597	△15,597	△15,597
連結会計年度中の変動額合計(千円)	—	—	63,624	63,624	△15,597	△15,597	48,027
平成20年2月29日 残高(千円)	330,540	252,743	109,462	692,745	△15,597	△15,597	677,148

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		当第 1 四半期連結会計期間 (自 平成20年 3 月 1 日 至 平成20年 5 月 31 日)	前連結会計年度の要約連結キャッ シュ・フロー計算書 (自 平成19年 3 月 1 日 至 平成20年 2 月 29 日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッ シュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当 期) 純利益		71,183	89,970
減価償却費		41,251	163,374
減損損失		—	19,199
貸倒引当金の増減額 (△減少額)		△587	124
受取利息及び受取配当金		△782	△2,841
支払利息		3,500	12,739
本社移転統合費用		—	10,443
為替差損益 (△差益)		△4	△6,174
投資有価証券評価損		—	4,095
売上債権の増減額 (△増加額)		△56,493	△57,008
たな卸資産の増減額 (△増加額)		△10,571	△17,947
その他流動資産の増減額 (△増加額)		△18,599	△7,178
仕入債務の増減額 (△減少額)		100,782	43,305
未払消費税等の増減額 (△減少額)		△16,024	18,689
その他流動負債の増減額 (△減少額)		88,557	50,819
その他固定負債の増減額 (△減少額)		151	—
その他		1,713	16,524
小計		204,075	338,134
利息及び配当金の受取額		782	2,841
利息の支払額		△2,736	△13,624
法人税等の支払額		△39,751	△74,991
営業活動によるキャッ シュ・フロー		162,369	252,359

		当第 1 四半期連結会計期間 (自 平成20年 3 月 1 日 至 平成20年 5 月31日)	前連結会計年度の要約連結キャッ シュ・フロー計算書 (自 平成19年 3 月 1 日 至 平成20年 2 月29日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッ シュ・フロー			
有形固定資産の取得によ る支出		△71,183	△419,600
無形固定資産の取得によ る支出		△2,064	△5,929
貸付けによる支出		—	△2,370
貸付金の回収による収入		322	1,620
保証金の差入による支出		△33,866	△103,828
保証金の回収による収入		3,431	6,194
事業譲受による支出		—	△163,931
その他		△246	3,356
投資活動によるキャッ シュ・フロー		△103,606	△684,488
III 財務活動によるキャッ シュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△減少額)		△30,000	30,000
長期借入れによる収入		200,000	700,000
長期借入金の返済による 支出		△264,442	△257,997
株式の発行による収入		700	—
財務活動によるキャッ シュ・フロー		△93,741	472,003
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額		3,759	△15,597
V 現金及び現金同等物の増減 額 (△減少額)		△31,219	24,276
VI 現金及び現金同等物の期首 残高		416,706	392,429
VII 現金及び現金同等物の第 1 四半期末 (期末) 残高		385,486	416,706

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年5月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)
1. 連結の範囲に関する事項	連結子会社の数 1社 連結子会社の名称 zetton Ocean Room PTY.LTD	同左
2. 持分法の適用に関する事項	非連結子会社及び関連会社に該当する会社はありません。	同左
3. 連結子会社の四半期決算日(決算日)等に関する事項	zetton Ocean Room PTY.LTD.の第1四半期決算日は4月30日であります。第1四半期連結財務諸表の作成にあたっては、第1四半期決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、第1四半期連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。	zetton Ocean Room PTY.LTD.の決算日は1月31日であります。連結財務諸表の作成にあたっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、2月1日から2月29日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。
4. 会計処理基準に関する事項	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>① 有価証券 その他有価証券 時価のないもの…移動平均法による原価法を採用しております。</p> <p>② たな卸資産 商品、食品材料 当社及び連結子会社は、最終仕入原価法による原価法を採用しております。 貯蔵品 当社及び連結子会社は、最終仕入原価法による原価法を採用しております。</p> <p>③ デリバティブ取引 時価法によっております。</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>① 有形固定資産 当社は定率法を、又、在外連結子会社は定額法を採用しております。 (ただし、当社は平成10年4月1日以降に取得した建物(付属設備を除く)は定額法によっております。) なお、主な耐用年数は次のとおりであります。 建物及び構築物・・・8年～20年 工具器具備品・・・2年～15年 (追加情報) 当社は、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得原価の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。 なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>① 有価証券 その他有価証券 時価のないもの… 同左</p> <p>② たな卸資産 商品、食品材料 同左 貯蔵品 同左</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>① 有形固定資産 同左</p>

項目	当第 1 四半期連結会計期間 (自 平成20年 3 月 1 日 至 平成20年 5 月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年 3 月 1 日 至 平成20年 2 月29日)
	<p>② 無形固定資産 当社及び連結子会社は定額法を採用しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。 また、のれんについては、合理的な見積もりに基づく20年以内の定額法により償却を行っております。</p> <p>③ 長期前払費用 均等償却によっております。</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基準 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準 外貨建金銭債権債務は、第 1 四半期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社等の資産及び負債は、在外子会社の第 1 四半期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。</p> <p>(5) 重要なヘッジ会計の方法 ① ヘッジ会計の方法 金利スワップ取引については、特例処理の要件を満たしているため特例処理を採用しております。 ② ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段・・・金利スワップ ヘッジ対象・・・借入金の金利 ③ ヘッジ方針 財務活動に係る金利リスクをヘッジする目的でデリバティブ取引を行っております。 ④ ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップ取引については、特例処理を採用しているため、有効性の評価を省略しております。</p> <p>(6) 重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	<p>② 無形固定資産 同左</p> <p>③ 長期前払費用 同左</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基準 貸倒引当金 同左</p> <p>(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準 外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社等の資産及び負債は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。</p> <p>—————</p> <p>(5) 重要なリース取引の処理方法 同左</p>

項目	当第 1 四半期連結会計期間 (自 平成20年 3 月 1 日 至 平成20年 5 月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年 3 月 1 日 至 平成20年 2 月29日)
	(7) その他第 1 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の処理方法 税抜方式によっております。	(6) その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の処理方法 税抜方式によっております。
5. 第 1 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(連結キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から 3 ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	同左

(5) 注記事項

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

当第 1 四半期連結会計期間 (自 平成20年 3 月 1 日 至 平成20年 5 月31日)

	公共施設開 発事業 (千円)	商業店舗開 発事業 (千円)	プランニ ング&コンサ ルティン グ事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	802,476	678,822	2,483	1,483,781	—	1,483,781
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	802,476	678,822	2,483	1,483,781	—	1,483,781
営業費用	646,721	634,351	20,485	1,301,558	132,036	1,433,594
営業利益 (又は営業損失)	155,754	44,470	△18,001	182,222	△132,036	50,186

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、戦略事業別の区分によっております。

2. 各事業区分の主な内容

事業区分	事業内容
公共施設開発事業	公共施設における店舗開発・再開発
商業店舗開発事業	商業店舗における店舗開発・再開発
プランニング&コンサルティング事業	グラフィックデザインの製作や他の飲食施設へのコンサルティング

3. 営業費用のうち消去又は全社の区分に含めた配賦不能営業費用の金額は132,036千円であり、当社の管理本部等における販売費及び一般管理費であります。

(注) 当第 1 四半期連結会計期間より、「パブリック事業」から「公共施設開発事業」へ、「コマース事業」から「商業店舗開発事業」へ、事業の種類別セグメントの名称を変更しております。

前連結会計年度 (自 平成19年 3 月 1 日 至 平成20年 2 月29日)

	パブリック 事業 (千円)	コマーシヤ ル事業 (千円)	プランニン グ&コンサ ルティン グ事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,627,510	2,331,066	19,641	4,978,219	—	4,978,219
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,627,510	2,331,066	19,641	4,978,219	—	4,978,219
営業費用	2,237,469	2,113,144	68,097	4,418,711	447,944	4,866,655
営業利益 (又は営業損失)	390,041	217,922	△48,456	559,507	△447,944	111,563

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、戦略事業別の区分によっております。

2. 各事業区分の主な内容

事業区分	事業内容
パブリック事業	公共施設における店舗開発・再開発
コマーシヤル事業	商業店舗における店舗開発・再開発
プランニング&コンサルティ ング事業	グラフィックデザインの製作や他の飲食施設へのコンサルティング

3. 営業費用のうち消去又は全社の区分に含めた配賦不能営業費用の金額は447,944千円であり、当社の管理本部等における販売費及び一般管理費であります。

b. 所在地別セグメント情報

当第 1 四半期連結会計期間 (自 平成20年 3 月 1 日 至 平成20年 5 月31日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

前連結会計年度 (自 平成19年 3 月 1 日 至 平成20年 2 月29日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外売上高

当第 1 四半期連結会計期間 (自 平成20年 3 月 1 日 至 平成20年 5 月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

前連結会計年度 (自 平成19年 3 月 1 日 至 平成20年 2 月29日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年5月31日)		前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)	
1株当たり純資産額	18,509.28円	1株当たり純資産額	17,599.70円
1株当たり四半期純利益	898.81円	1株当たり当期純利益	1,653.65円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	872.36円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	1,587.69円

(注) 1株当たり第1四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年5月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)
1株当たり第1四半期(当期)純利益		
第1四半期(当期)純利益(千円)	34,772	63,624
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る第1四半期(当期)純利益(千円)	34,772	63,624
期中平均株式数(株)	38,727	38,475
潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益		
第1四半期(当期)純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,371	1,598
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

6. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	前第 1 四半期会計期間末 (平成19年 5 月 31 日)		当第 1 四半期会計期間末 (平成20年 5 月 31 日)		前事業年度末の要約貸借対照表 (平成20年 2 月 29 日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金		369,764		331,698		367,153	
2 売掛金		89,152		155,653		94,746	
3 商品		—		93		157	
4 食品材料		25,139		34,637		29,098	
5 貯蔵品		—		12,572		7,072	
6 関係会社短期貸付金		181,110		—		—	
7 その他		56,638		75,632		55,316	
貸倒引当金		△694		△148		△735	
流動資産合計			721,112 37.9		610,137 25.7		552,807 24.7
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物		805,008		1,063,624		978,324	
(2) 器具備品		115,597		119,155		122,993	
(3) 建設仮勘定		8,510		3,580		45,329	
(4) その他		8,207		6,353		6,722	
有形固定資産合計			937,323 49.2		1,192,714 50.3		1,153,370 51.4
2 無形固定資産			17,763 0.9		17,770 0.8		16,989 0.8
3 投資その他の資産							
(1) 関係会社株式		—		203,069		203,069	
(2) 差入保証金		181,611		271,354		241,519	
(3) その他		45,643		76,152		74,190	
投資その他の資産合計			227,254 11.9		550,576 23.2		518,780 23.1
固定資産合計			1,182,341 62.1		1,761,061 74.3		1,689,139 75.3
資産合計			1,903,453 100.0		2,371,198 100.0		2,241,946 100.0

区分	注記 番号	前第 1 四半期会計期間末 (平成19年 5 月 31 日)		当第 1 四半期会計期間末 (平成20年 5 月 31 日)		前事業年度末の要約貸借対照表 (平成20年 2 月 29 日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I 流動負債								
1 買掛金		296,928		374,510		274,071		
2 短期借入金		—		—		30,000		
3 一年内返済予定長期 借入金		233,562		259,658		322,488		
4 未払金		104,237		129,692		70,460		
5 未払費用		136,217		157,631		134,522		
6 未払法人税等		—		40,360		39,777		
7 その他		86,020		79,974		85,827		
流動負債合計		856,964	45.0	1,041,826	43.9	957,149	42.7	
II 固定負債								
1 長期借入金		390,113		603,411		605,023		
2 その他		—		999		848		
固定負債合計		390,113	20.5	604,410	25.5	605,871	27.0	
負債合計		1,247,077	65.5	1,646,236	69.4	1,563,020	69.7	
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金		330,540	17.3	330,890	14.0	330,540	14.7	
2 資本剰余金								
(1) 資本準備金		252,743		253,093		252,743		
資本剰余金合計		252,743	13.2	253,093	10.7	252,743	11.3	
3 利益剰余金								
(1) その他利益剰余金								
繰越利益剰余金		73,091		140,978		95,643		
利益剰余金合計		73,091	3.8	140,978	5.9	95,643	4.3	
株主資本合計		656,375	34.4	724,962	30.6	678,926	30.3	
純資産合計		656,375	34.4	724,962	30.6	678,926	30.3	
負債純資産合計		1,903,453	100.0	2,371,198	100.0	2,241,946	100.0	

(2) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間 (自 平成19年 3月1 日 至 平成19年 5月31日)		当第1四半期会計期間 (自 平成20年 3月1 日 至 平成20年 5月31日)		前事業年度の要約損益計算書 (自 平成19年3月1 日 至 平成20年2月29日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		1,169,684	100.0	1,419,350	100.0	4,741,379	100.0
II 売上原価		361,303	30.9	444,851	31.3	1,446,919	30.5
売上総利益		808,381	69.1	974,498	68.7	3,294,460	69.5
III 販売費及び一般管理費		765,514	65.4	913,021	64.3	3,200,076	67.5
営業利益		42,866	3.7	61,477	4.4	94,383	2.0
IV 営業外収益		12,341	1.0	20,150	1.4	31,133	0.7
V 営業外費用		3,063	0.3	3,664	0.3	13,537	0.3
経常利益		52,144	4.4	77,963	5.5	111,979	2.4
VI 特別利益		—	—	3,783	0.3	—	—
VII 特別損失		—	—	—	—	41,355	0.9
税引前四半期 (当期) 純利益		52,144	4.4	81,746	5.8	70,624	1.5
法人税、住民税及び 事業税		21,979	—	36,168	—	55,515	—
法人税等調整額		2,910	2.1	242	2.6	△34,696	0.4
四半期 (当期) 純利益		27,254	2.3	45,335	3.2	49,805	1.1

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第1四半期会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年5月31日)

	株主資本				株主資本合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			
		資本準備金	その他利益剰余金	繰越利益剰余金		
平成19年2月28日 残高 (千円)	330,540	252,743	45,837	629,121	629,121	
第1四半期中の変動額						
四半期純利益	—	—	27,254	27,254	27,254	
第1四半期中の変動額合計 (千円)	—	—	27,254	27,254	27,254	
平成19年5月31日 残高 (千円)	330,540	252,743	73,091	656,375	656,375	

当第1四半期会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年5月31日)

	株主資本				株主資本合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			
		資本準備金	その他利益剰余金	繰越利益剰余金		
平成20年2月29日 残高 (千円)	330,540	252,743	95,643	678,926	678,926	
第1四半期会計期間中の変動額						
新株の発行	350	350	—	700	700	
四半期純利益	—	—	45,335	45,335	45,335	
第1四半期会計期間中の変動額 合計 (千円)	350	350	45,335	46,035	46,035	
平成20年5月31日 残高 (千円)	330,890	253,093	140,978	724,962	724,962	

前事業年度の株主資本等変動計算書 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)

	株主資本				株主資本合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			
		資本準備金	その他利益剰余金	繰越利益剰余金		
平成19年2月28日 残高 (千円)	330,540	252,743	45,837	629,121	629,121	
事業年度中の変動額						
当期純利益	—	—	49,805	49,805	49,805	
事業年度中の変動額合計 (千円)	—	—	49,805	49,805	49,805	
平成20年2月29日 残高 (千円)	330,540	252,743	95,643	678,926	678,926	

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

		前第 1 四半期会計期間 (自 平成19年 3 月 1 日 至 平成19年 5 月 31 日)
区分	注記 番号	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期純利益		52,144
減価償却費		32,257
受取利息及び受取配当金		△0
支払利息		2,796
為替差益		△2,630
貸倒引当金の増加額		83
売上債権の増減額 (△: 増加額)		△34,565
未収入金の増減額 (△: 増加額)		2,161
たな卸資産の増減額 (△: 増加額)		△3,038
前払費用の増減額 (△: 増加額)		642
預け金の増減額 (△: 増加額)		9,695
その他流動資産の増加額		△16,727
仕入債務の増減額		59,838
未払金の増加額		15,334
未払費用の増加額		35,937
その他流動負債の増加額 (△: 減少額)		1,032
小計		154,960
利息及び配当金の受取額		0
利息の支払額		△4,410
法人税等の支払額		△48,759
営業活動によるキャッシュ・フロー		101,790

		前第 1 四半期会計期間 (自 平成19年 3 月 1 日 至 平成19年 5 月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		△79,364
無形固定資産の取得による支出		△3,048
貸付けによる支出		△570
貸付金の回収による収入		405
関係会社への貸付による支出		△179,597
保証金の支払による支出		△546
保証金の解約による収入		355
保険積立金の支出		△246
その他投資等による支出		△9
投資活動によるキャッシュ・フロー		△262,622
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入		200,000
長期借入金の返済による支出		△61,833
財務活動によるキャッシュ・フロー		138,167
IV 現金及び現金同等物の増減額		△22,664
V 現金及び現金同等物の期首残高		392,429
VI 現金及び現金同等物の第 1 四半期末残高		369,764